

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

*** 東京天文台測光部のオーロラ全天カメラ写真などの寄贈**

元東京天文台測光部に長くお勤めであった田中京子氏から測光時代の古い資料を託された。以下がその目録である。アーカイブデータとするかは検討が必要なものもある。

1) DIRECT VISION SPECTROSCOPE SHIMADZU (フラウンフォーファー線まで見える)

これは、古い島津製作所の直視分光器でおもしろい、項を改めて紹介したい。

2) プラニメートル No. 2725 (図面から面積を計算する器械)

1. プラニメートル説明書

2. プラニメートル使用書

3. 補整プラニメートル定置標 (箱の蓋の裏に貼ってある)

これは、縮尺で書かれた図面上の面積を計算する道具である。これも項を改めて紹介したい。

3) 1958年2月11日 オーロラ、女満別全天カメラ 記録写真と書かれた箱

1. AURORA AND AIRGLOW OBSERVATIONS ON FEBRUARY 11. 1958 (古畑正秋著) 別刷

2. 天文月報 Vol. X II No. 1 1958 「極光および夜光の観測」 (古畑正秋著) 別刷

3. 1963年7月21日の日食時の女満別夜光分光器フィルム

及び地磁気観測所長から東京天文台長宛 「日食時における夜光分光観測について」 資料送付書類

4. 1982年12月17日付 柿岡地磁気観測所調査課 永井正男氏への貸し出しメモ

1) 全天カメラ根が1本 黄色の容器

2) 全天カメラポジ (No. 1 前半) 1本

3) 全天カメラポジ (No. 2 後半) 1本

2) 3) フィルム缶

5. REPORT OF THE AURORA OBSERVED AT MEMANBETSU THROUGH 1958 AND 1960 別刷

6. 2月11日 オーロラ全天カメラ 毎分写真 (18時54分~21時41分 73枚)

7. オーロラ全天カメラ写真プリント 四つ切半裁 56枚

8. オーロラ全天カメラ写真プリント 手札版 68枚

9. 1958年 V 23/24 女満別 Inter comparison JC-1 記録2巻 (フィルム缶入り)